

2026年5月14日

各位

会社名 株式会社コマース One ホールディングス
 代表者名 代表取締役 岡本 高彰
 (コード番号：4496 東証グロース)
 問合せ先 取締役兼管理本部長 清水 究
 (TEL. 03-6261-6677)

2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異並びに特別損失の計上および
 期末配当据え置きに関するお知らせ

2025年5月14日に公表しました2026年3月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、連結業績において下記のとおり特別損失の計上をいたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、連結業績予想値と実績値に差異が生じましたが、期末配当金額の変更はありません。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績値の差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	4,387	665	673	485	68円16銭
実績値 (B)	3,895	380	472	302	42円80銭
増減額 (B - A)	△491	△284	△200	△182	—
増減率 (%)	△11.2	△42.8	△29.8	△37.7	—
(ご参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	3,693	638	423	91	12円78銭

2. 差異の理由

売上高は、主に新規事業のマネタイズ遅延、M&Aによる新規グループ会社の事業領域拡大の進捗遅延により、減少いたしました。2027年3月期は、既存のグループ会社のオーガニックグロースにより、2026年3月期実績対比で増収を見込んでおります。

営業利益および経常利益は、M&Aによる新規グループ会社の事業化、収益化の遅延、想定していたM&Aの未実行により、減少いたしました。2027年3月期は、売上高増加と並行し、適切なコスト

コントロールにより、2026年3月期実績対比で増益を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、子会社ののれんおよび投資先株式の減損により、予想を下回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

当社の子会社である株式会社 AttendMe に関して、当初想定していた収益性が低下し、今後の計画を見直した結果、会計上の投資回収期間では、回収が見込まれないと判断したため、減損損失 67 百万円を特別損失として計上しました。

4. 期末配当予想について

当社グループは、企業価値最大化のために、コア事業・新規事業・株主還元のバランスを考慮し、財務戦略を実行しております。

2026年3月期通期連結業績実績値は予想を下回りましたが、追加の成長投資を実行したこと、並びに一過性ののれんの減損損失が主要因であり、2027年3月期期末配当は増収増益、中長期での成長が見込まれ、財務状況も健全であると考えられるため、前回予想を据え置き、期末の1株当たり配当金は11円といたします。

また、同日開示の2026年3月期決算説明資料に記載の通り、今後は、調整後当期純利益に対する配当性向30%超を目安に株主還元を実施する予定であります。

※調整後当期純利益= 親会社株主に帰属する当期純利益+のれん償却±持分法投資損益

以上